

2016年7月12日
日興アセットマネジメント株式会社

「高金利先進国債券ファンド2(早期償還条項付)／愛称:オリーブ2」 分配金のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ご愛顧いただいております「高金利先進国債券ファンド2(早期償還条項付)／愛称:オリーブ2」は、2016年7月11日に決算を行ないました。
本資料では、当期の分配金についてご報告するとともに、マザーファンドの運用会社である日興アセットマネジメントヨーロッパリミテッドのコメントをご紹介します。

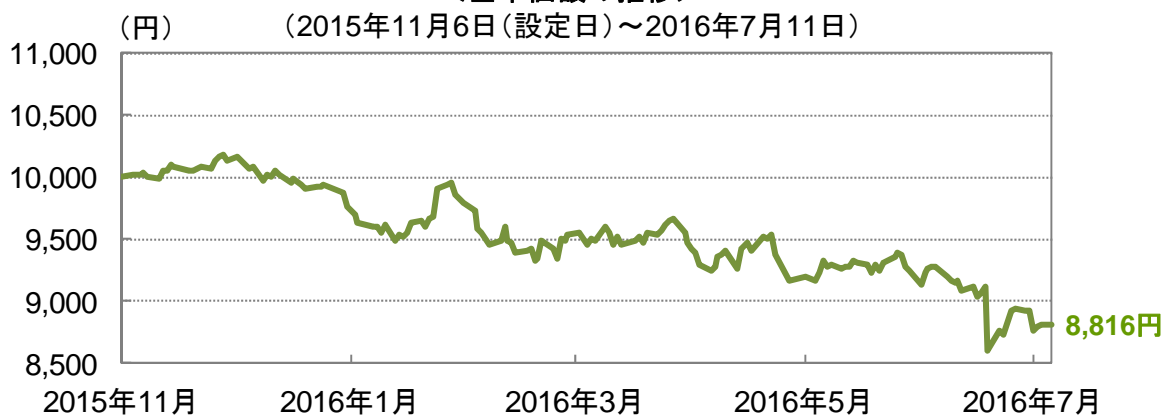
当期の分配金と設定来の基準価額推移



<当期の分配金>

分配金 (税引前、1万口当たり)	0円
基準価額(1万口当たり) 2016年7月11日現在	8,816円

<基準価額の推移>



※ 基準価額は信託報酬(年率1.3392%(税抜1.24%))控除後の1万口当たりの値です。

今後の分配金額につきましても、引き続き、収益分配方針に基づいて決定してまいります。
今後も、当ファンドをご愛顧くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが「高金利先進国債券ファンド2(早期償還条項付)／愛称:オリーブ2」の運用状況についてお伝えすることなどを目的とし、受益者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した資料です。
■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。
■ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

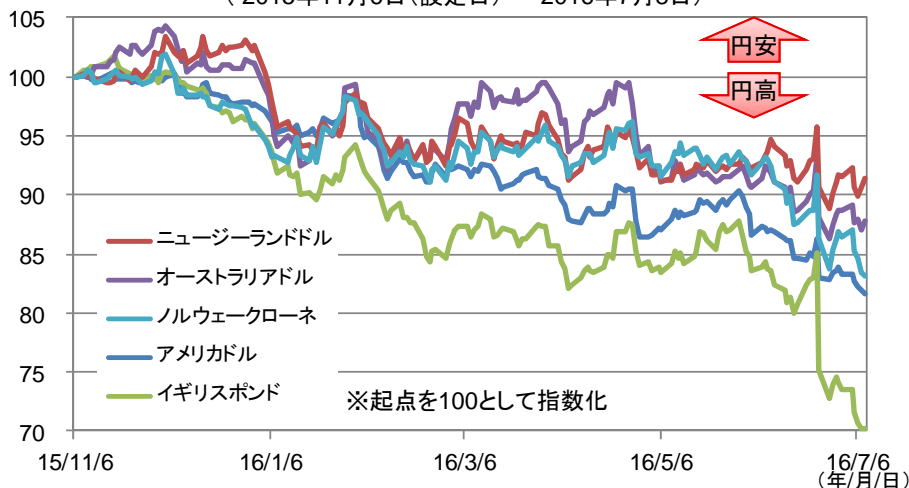
運用概況と投資国の見通しについて



- 今期(2016年1月13日～2016年7月11日)においては、リスク回避の動きなどから円が買われる場面が多くみられ、特に6月末にかけては英国のEU(欧州連合)離脱を巡る国民投票の結果が離脱支持となったことを受け、円が主要通貨に対して大きく上昇しました。そうしたことから当ファンドの為替収益は大きくマイナスとなり、パフォーマンスの重石となりました。一方で、主要先進国において低金利政策が継続されていることから、債券価格は上昇し、債券のキャピタル収益などが基準価額を下支えしました。
- 当ファンドでは、堅調なファンダメンタルズや利上げへの期待感などから、昨年末までは英国の投資比率を高位に保っていたものの、国民投票に対する不透明感から、足元では投資比率を引き下げていました。今後はEU離脱のプロセスやその影響などを注視しつつ、より慎重な見方を維持する方針です。
- 米国経済は緩やかながらも成長を続けているとみており、市場では年内の利上げに対する期待が低下しているものの、我々はこうした見方は慎重すぎると考えています。今後も堅調な経済成長を背景に、同国の金利正常化の動きは継続するとみられ、その場合、米ドルの上昇が期待されます。
- オーストラリアについては、政治的な不透明感が短期的に逆風となり、再度の利下げを余儀なくされる可能性はあるものの、オーストラリアやニュージーランドは相対的に金利水準が高く、また経済が比較的安定していることなどから、両国の債券は魅力的な投資対象であると考えます。
- 足元で原油の供給過剰は緩和しつつあるとみられることから、産油国であるノルウェーの投資比率を若干引き上げました。同国の経済成長や労働市場は比較的堅調であり、財政収支は黒字が継続しています。

<投資国の為替(対円)の推移>

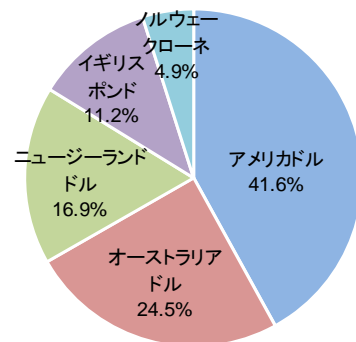
(2015年11月6日(設定日)～2016年7月8日)



※ 信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

<実質通貨別投資比率>

(2016年6月末現在)



※ 上記は当ファンドの対純資産総額の比率です。比率にはその他があるため100%とならないことがあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

上記は、当ファンドの主要投資対象である「高金利先進国債券マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメントヨーロッパリミテッドからのコメントをもとに作成しています。当コメントは、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

- 当資料は、日興アセットマネジメントが「高金利先進国債券ファンド2(早期償還条項付)／愛称:オリーブ2」の運用状況についてお伝えすることなどを目的とし、受益者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した資料です。
- 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。